

# ごまかがみ

## 広報



シンボルマーク

明日への子どもたち



### 先手必勝かな

七人の将棋クラブ員は、週に一度、じっくり腰を据え、心を研ぎ澄まし、静の世界で勝負を展開します。クラブの中の五目並べ（連珠）は、縦、横、斜め、石を五ツ、先に並べた方が勝ちなのですが、「あゝ、今日は、どうして負けちゃったんだー。」  
 (七ツ館小学校)

毎号としこんでください。きつとお役に立ちます。

平成4年

7.1

No.762

#### 人口と世帯

男	23,581	前月比 (+1)
女	26,209	(+7)
計	49,790	(+8)
世帯数	16,508	(+7)

(5月31日現在 住民基本台帳)



毎年7月は  
「社会を明るくする運動」  
月間です

ふれあいと  
対話が築く明るい社会

社会を明るくする運動は、わたしたち一人ひとりが  
犯罪の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解  
を深め、地域の人が力を合わせて、犯罪の無い、明る  
い社会を築くこととする全国的な運動です。

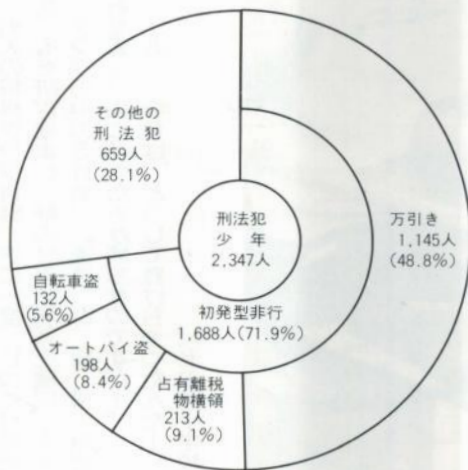
全国的に少年の  
犯罪が増加しています

昨年一年間で、刑法犯と  
して検挙された少年は、十  
七万七千九十七人。刑法犯  
全検挙人員の半数以上が二  
十歳未満の少年なのです。  
十四歳～十六歳と、年齢  
の低い少年や、両親が揃っ  
ていて、経済的にも不自由  
の無い家庭の少年が多いの  
も、最近の特徴となってい  
ます。



昨年度の  
県内少年非行の状況

○過去最高を記録  
全刑法犯（成人を含む）  
に占める少年の割合は六十  
八・四七パーセント、過去、  
最高となっています。  
○万引が五割  
刑法犯の中の窃盗は、全  
体の八十六・八パーセント、  
そのうち、少年の万引きは  
四十八・八パーセントとな  
っています。  
○約半数が中学生  
学職別で見ると、学生、  
生徒が全体の八十八・九パ  
ーセント、うち中学生が半  
数を占めています。



立ち直りは  
周囲の愛情と  
理解から

「五所川原市社会を明るくする運動実施委員会」では、次の日程で「社会を明るくする運動市民集会」と「街頭パレード」を行います。

私達の、心遣いや気配りが、非行に走ってしまった少年や、罪を犯した人達の立ち直るための力になれば、と思います。

▽日時 七月十日（金）  
午前十時

▽場所 市庁舎前お祭り広場

少年相談センターでは、  
毎日、相談に応じています。  
(秘密は厳守)

市民相談室  
☎35-2111(内線 281)

# 更生の手助けをする 更生保護婦人会

ふとしたことから罪を犯してしまった少年達の、更生の手助けのため活動している、更生保護婦人会会長の齋藤千恵子さんに、お話しをお伺いしてみました。



とってもいいお話

年に二回程、少年院を訪れて、その日一日、少年達の「お母さん」になる訳です。

院の運動会とか、文化祭には、おべんとうを一緒に食べたり、走る、歌う、ということもありますよ。

みんな、とってもいい子ばかりなんです。素直でやさしいから、親や、周りの人達の、ちよつとしたふれ合い方で、良くも悪くもなるんです。

文化祭の時など、廊下の壁いっぱい展示された、作文・短歌・詩・絵画・習字など、どれもみんな自分の母を慕い、称えているものばかりなんです。

元NHKの鈴木健二さんは、相手に、自分の気持ちが一番よく伝わるのは、目と目の距離が、三十センチから五十七センチの間だと、おっしゃっています。

子供と、大事なことを話すとき、例えば、子供の間違いを叱らなければならぬとき、注意するとき、大

お母さんのことであらう、なんですか。

「こんな、いい少年達を、やさしく迎えるためにも、地域の人達の絆が大切になつてくる訳です。」

今年、五所川原の更生保護婦人会が、全国のモデル地区に指定されました。毎週水曜日「ミニ集会」を市内の各地区の集会所とか会員の自宅とかを会場に行きます。犯罪の防止と更生を、膝を交えての話し合いから始める訳です。

現在、会員は三百五十人程いますけど、もつともつと沢山の人の関心をもつてもらいたいと思います。地域の人、みんな、少年達を守っていきましょう。

声ではなく、目と目の距離を近づけ、静かに悟すように、肩に手をかけ、やさしく語りかけたらどうでしょう。相手の目を見て語る一つ一つの言葉は、きつと子供の、心の奥深くに沁みこんでいくと思いますよ。

昆沙門小学校長 小枝司さん

## 婦人補導員のレポートから

五所川原警察署には、夏坂美恵子さん、村上圭子さんの二人の補導員がいます。街頭補導や、少年相談、家庭との連絡をとりあひながらの継続補導、有害環境の発見など、早朝、夕方、特に夏休みなどは、夜間を問わず活動しています。今日は、婦人補導員のレポートを紹介します。

「おばさん、」街頭補導中突然声をかけられた。二十二三歳の若い男性、三歳の女の子の手を引いている。一瞬、誰だっけという思いが頭の中を駆け巡る。毎日のように新しい出会いがあり、それが数年に及ぶと相手の変わりように、なかなか思い出せない再会もある。「おばさん、ほらあの時の○○だよ」その一言で過去の出来事が次から次へと湧き上がる。若くはあるものの、もうすっかりお父さんをしている彼を見ると、中学時代の荒れに荒れた昔など、人生の中のほんのページだったのかと思わずにいられない。

校内暴力、ゆすり、たかり、万引き、家出、まるであらゆる非行を並べ立てたような中学時代。これでもか、これでもかと補導されてくる。その度、またかという気持ちより、何故という気持ちの方が強かった。そんな彼も一つだけ女手一つで育ててくれた母親にだけは、反発しながらも優しかったのを覚えている。彼が何かする度に迎えて来ては、自分の育て方が悪かったと泣いて謝って歩いたお母さん……。

「おふくろも歳とつたよ」「おばさん、まだ補導員してるんだ。」彼の屈託のない顔は、もう大丈夫だからと言っているようで、別れた後も何故かとても幸せな気持ちだった。少年期という人生の中で行われる非行行動、その根底を探って行けば全ては親子関係を中心とする家庭環境に原因があると言われている。彼もまた、母と子の二人きりの生活の中で寂しかったのかも知れません。親は、子供が順調に育っている時はあれこれと世話をやき、一生懸命愛情を注ぎます。しかし、いざ子供に非行の芽が出かかった時「こんなに、お前のためを思っているのにどうして親を裏切るの」などと悲鳴をあげがちですが、肝心なのは子供がどういう状態にあつても常に変わらぬ愛情を注ぎ続けることです。親が本気で子と向き合っていれば、非行の芽など育つはずはありません。



# 郷土五所川原は、川の、まち

|| 七月は河川愛護月間です ||



岩木川河川敷の遊歩道

市内を縦横に走る堰は、街中を通り、やがて岩木川に注ぎます。

岩木川は、私たちのふるさと。その源流は、秋田県境の白神山地の雁森岳。その一滴の流れが、清らかな川となり、津軽十万町歩、三市十一町十村を潤おしてきました。

その恩恵を受ける流域の面積は、なんと、東北一となっています。この川を、昔の、きれいなまゝの姿で次の世代に残すことは、今の私たちの責任ではないでしょうか。一人ひとりが、少し気をつかうことで、きれいになるのです。みんなで、岩木川を守り育てていきましょう。

## 昔は、川底が見えていましたよ

一戸辰四郎さん（75歳）  
（市内鶴ヶ岡）



ておくと、鮒でも蟹でも  
いっばいとれました。

村に一軒、造り酒屋があつて、水は全部岩木川の水で作っていたんです。

なにしろ、水が澄んでいて川底の砂も、泳いでいる鮒も、はっきり見えていました。

五、六十年前だつたら岩木川の水は、そのまま飲んだものですけどねえ。私の家のすぐ裏が川で、ずーと遠浅でしたから、夏は、村の子供達と、毎日泳いだものです。

柴を束ねて、川に沈め

しかし、昔から、この川は何度も氾濫、洪水を繰り返してきてね。ほら、

すぐその三好橋、あれは、何度流されたかわかりません。ありがたいことに、今は、いい橋ができました。それに、何よりも立派な土手ができたことが一番でしょうな。最近では、河原に出来た遊歩道をこの人（隣に座る奥様）と歩くのが楽しみになっていますよ。

### 川に住む生物で、川の様子がわかります。

- ① きれいな水 サワガニ、カワゲラ。
- ② 少し汚ない水 イシマキガイ、ゲンジボタル、ヤマトシジミ、コガタシマトビゲラ。
- ③ 汚ない水 タニシ、ニオンドロンコエビ。
- ④ 大変汚ない水 イトミミズ、アメリカザリガニ。

さて、岩木川乾橋付近の水は？  
それは②です。①まであと一步。

▽岩木川のことを、知りたい方は、建設省青森工務事務所五所川原出張所へどうぞ。(☎34二七三八)

事務所のみなさんは水に住む生きものを守り、水辺の緑をも守るというむずかしい護岸工事のため、がんばっています。

- 川にとって油は一番のガンです。新聞紙などに含ませて燃えるゴミに出して下さい。
- 米のとぎ汁は、草花か、庭へ。
- 台所用も洗濯用も、洗剤は最少限に。



# 市史編纂だより 7 五所川原市史と文化財調査

文化財編刊行部会 佐々木 利和

1 昨年度から五所川原市内の神社や個人のお宅にお伺いして文化財の調査をおこなっています。これは『五所川原市史』の一冊として「文化財編」の刊行が予定されており、それに収録する資料を選定するための予備調査というわけです。

2 長谷川成一市史編集委員長（弘前大学教授）のご指示にもとずいて、市内各所を事務局ともども歩いていますが、お邪魔したお宅やお寺ではどこも快く調査に応じて下さるのはとてもありがたいことです。

3 私どもは調査に際しての基本的な態度として、骨董的な価値にはこだわらないで調査をおこなっています。文化財は骨董品だけではなく、国や県の指定品だけが重要なわけでもありません。中央（この場合は東京とか京都とかいう意味で）での評価が絶対ではないのですし、むしろ中央とは異なった評価がなされる作品があつて当然なのです。

4 絵画作品の場合というと、中央の画壇で指導的な立場にある画家（たとえば狩野探幽とか円山応挙とか）の作品よりは、中央では無名であつても津軽の地（五所川原の地）で活躍した画家の作品をより重視しようというわけです。

5 これまでに拝見させていただいた文化財は絵画・彫刻（仏像）・工芸・文書など広い範囲におよんでいきます。そのなかには誰でも知っている有名な人もいれば五所川原市民でも「そんな人いたかなあ」と首をかし

6 現在なお調査を進めておりますので、その全容をお知らせする準備はまだできていないのですが、例えば彫刻に関しては森英之進の作品が多いが目につきます。中にはお寺のご本尊として篤く信仰の対象になっているものもあり、五所川原を愛したこの作家と作家を愛した五所川原市民との美しい交友に思わず感動させられました。

7 とくに五所川原は新田地帯ですから、この地域に特有の傾向が認められれば大変大きな成果となりますし、それとは別に五所川原のひとびとが、その長い歴史の中でどういった作家を好んでいたかということも文化財調査の大きな目的になります。いつてみれば、五所川原における文化受容の過程をさぐるのであり、美術鑑賞の歴史を考えると、いささか極論めいてきますが、伝承されてきた作品が本物か偽物かなどは調査の主眼ではないのです。

8 梅田の慈眼寺に「幽霊」の絵が伝わっています。いつ頃からお寺にあるかはご住職もご存知ないようですが、明治二十年代には梵珠山で雨ごいに使っていたとのことで、古くからの寺宝であつたようです。

9 草坡の作品は、五所川原にはまだまだ見いだされるのではないのでしょうか。草坡に限らず、わが家にこういうものがあるのだが、ということをご教示ください。最後にひとつだけ、調査にまつわるエピソードを。

10 血みどろの女性を描いた一見、凄惨な感じのする作品ですが、絵は意外にしっかりとしており、画家の技量のほどがしのばれます。

11 乾橋（昭和9年）『津軽十字路旅行画』（三上栄峰作）



乾橋（昭和9年）  
『津軽十字路旅行画』  
（三上栄峰作）



# 私の風景

(23)

平山レチさん

(市内下平井町八九一二)

## 「一枚の絵」のように

私がこの風景とはじめても前にあります。今では年出合ったのは、もう十数年に数回しか合える機会もな

くなりませんが、なぜかこの道を通ると私のこぐ自転車のスピードがおそくなるのです。

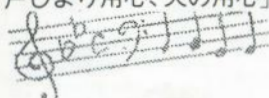
そこは、飯詰地区の興隆から、戸沢よりの路上から眺める一画の景色です。二ツ森の間から見える岩木山、その岩木山に抱かれている市街地と、その下に広がる田園の風景です。

初夏には小鳥のさえずりと木々の緑と水田の薄緑、かすんで見える市街地と雄大な岩木山がよく溶け合っ

て、一枚の絵を見ている様な錯角さえ覚えます。秋には黄金色の稲穂と二ツ森の紅葉が又、美しい変化を見せてくれます。



リズムに合わせて「戸じまり用心、火の用心」



## 防火第一

### 平成四年度定期観閲式

六月五日、市内一ツ谷会場に、平成四年度の定期観閲式が行われました。人員服装点検、機械器具点検に続き、市内十分団、五百二十人の各団員の見事な分列行進に始まり、さつ

そうと行進の三好地区婦人会、防火クラブ員、ハッピー姿も可愛い、市内十九の保育園園児達と、総勢五百七十人が、市長の観閲を受けました。

## 善意の花かこ

### ◎教育振興会へ

◎(狭)西部マリン社(佐藤正三社長) 〓ピックポットショウの益金、五万円

### ◎社会福祉へ

◎五所川原料飲組合(貴田孝悦理事長) 〓ナイトウオッチングのチャリティボツクスの入金、八万九千六百六十七円

## 短

## 歌

五所川原短歌会

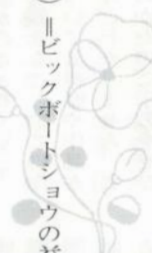
幾百年の年輪あらわにひばの木の香りゆたけく山路に積まる 野呂三枝子

朝もやの晴れし岩木の山頂に残雪あらわに清しく見ゆる 村山百合子

春風に吹きちぎられて岩むらを潮しぶき飛ぶ渚辺を行く 山形 礼子

去年の秋建替へられて淨き墓咲きいでし花夫と手向く 三上 幸子

花房の中より蜂の羽音して盛りのすぎし藤の花散る 番場 允映



安心です、水道の水です、うまいです。

### 「ありがとう水道デー」

六月六日、水道事業所庁舎前の広場を会場に行われた、水道事業所と、西北管工事組合(山口孝夫理事長)共催の「水道デー」には、沢山の市民が訪れ、賑わいをみせました。



ハイ、アイスですか



いっぱいもらっちゃった

私たちの生活に、ひとときも欠かすことのできない水。「水道デー」は、いつでも、安全な水を使える水道を理解し、関心を高め、感謝していただく日として行われたものです。

会場には、子供さんに大人気の、おでん、アイスクリームの他、二級配管技工の実施講習会や、トイレの陶器展示場コーナー等も設けられ、訪れた市民は、係の人に尋ねるなど、楽しい「水道デー」となりました。

### 津軽東芝音響チーム、惜しくも初戦で敗退

—全日本都市対抗九人制バレーボール男女優勝大会—

九人制バレーボールの日本一を競う久光製菓第三回黒鷲旗全日本都市対抗九人制バレーボール男女優勝大会(日本バレーボール協会、毎日新聞社主催、久光製菓協賛)が、六月十一日から十四日まで大阪府立体育会館で開催されましたが、昨年に続き青森県代表として出場した、津軽東芝音響男子



### 第三回「しよがわら梅まじり」

◎短歌

◎特選：蝦名秀丸(市内田町)

◎一年金賞：松野謙司(野)

◎二年金賞：松野祐輔(野)

◎三年金賞：長内達矢(羽)

◎四年金賞：工藤美香(野)

◎五年金賞：成田智秀(野)

◎六年金賞：清野真理子(松)

◎七年金賞：尾崎尚白(鯉ヶ沢町)

◎八年金賞：米塚稔(市内みどり町)

◎九年金賞：吉岡良浩(市内川山)

◎十年金賞：神与助(青森市)

◎十一年金賞：増田譲(札幌市)

◎十二年金賞：五十嵐智成(中郡岩木町)

◎十三年金賞：工藤勝弘(鶴田町)

◎十四年金賞：太田良樹(市内毘沙門)

◎十五年金賞：三上貢(弘前市)

◎十六年金賞：洪谷信民(弘前市)

◎十七年金賞：猪股慶三(青森市)

◎特選：伊藤明晴(羽) 入選：石田淳悦、石岡智子、長尾武也(以上野) 佳作：土岐貴芳、白戸信和、成田美紗子、土岐安武(以上野)

◎五年金賞：成田智秀(野)

◎四年金賞：工藤とき子(野) 銅賞：齋藤里美(野) 入選：伊藤有希子(羽)、高橋一也、寺田晶一(以上野)、佳作：小笠原恵(野)、齋藤雄悟(松)、柳原信秀、三上利樹(以上野)

◎三年金賞：清野真理子(松)

◎二年金賞：長尾和加奈(松) 銅賞：長尾渡(松) 入選：齋藤香、松野志保(以上野)、横嶋茜(松) 佳作：阿部裕介(羽)、石岡信也、須藤香織、土岐真弓(以上野)

◎作品の展示

▽期日 七月三日～五日

▽場所 丸友デパート

六階催事場

一般授句入賞者

◎川柳

◎特選：工藤富幸(市内豊成)

◎入選：坂田てる孝(金木町)、千田和央(青森市)

蝦名秀丸(市内田町)

◎写真コンテスト入賞者

◎金賞：尾崎尚白(鯉ヶ沢町)

◎銀賞：米塚稔(市内みどり町)

◎銅賞：吉岡良浩(市内川山)

◎神与助(青森市)



一組目、スタートノ



フアイトノフアイトノ



宣誓ノ  
森脩くん(栄)

### 第3回

## 虫おくり健康マラソン大会

風かおる6月14日、北斗グラウンド及びジョギングコースを会場に、市民341人が参加しての第3回虫おくり健康マラソン大会。

いい汗かいて、気持ちもさっぱり。



やったアノ ゴール



あーつかれた!



- ◎小学生▽五年(男) ①山谷徹(二野坪小) ②成田篤史(梅泉小) ③笹森崇充(七ツ館小) ④三浦康準(鶴ヶ岡小) ⑤鰐田貴彦(大西亨(以上南小)▽同(女) ①成田真代(鶴ヶ岡小) ②川口綾子(梅泉小) ③古坂真由美(柏小) ④三浦恵久美(鶴ヶ岡小) ⑤メロディ・ミチ・ウイルソン(五小) ⑥小坂弥久(松島小)▽六年(男) ①高杉竜也(一野坪小) ②宮越正幹(五小) ③小関健介(柏小) ④長尾裕士(鶴ヶ岡小) ⑤鹿内隆範(梅泉小) ⑥三上慶浩(中央小)▽同(女) ①山川祐美子(五小) ②小山内美咲(中央小) ③小野泉(鶴ヶ岡小) ④笠井聖子(中央小) ⑤岩谷暁子(五小) ⑥円山亜美(梅泉小)
- ◎中学校▽一年(男) ①小等原大樹 ②奈良岡大樹(以上一中) ③佐藤正孝(三中)▽同(女) ①伝法敦子(二
- 中) ②長谷川麻里子 ③中村伊公子(以上三中)▽二年(男) ①福士新太郎 ②川口健 ③鎌田裕毅(以上三中)▽同(女) ①成田清野 ②須藤しのぶ ③小鹿朝美(以上三中)▽三年(男) 参加者なし▽同(女) ①斎藤友紀(三中)
- ◎高校生以上30歳以下(男) ①小鹿明義(五一高) ②佐藤昭浩(五工高) ③其田明人▽同(女) ①山口一代 ②シヤロン・ケリー・マッカーリースイ ③小宮恵子
- ▽31歳以上45歳以下(男) ①三浦恒一 ②成田正寿 ③対馬武美▽同(女) ①池田美美子 ②藤田雅子 ③七戸光子
- ◎46歳以上55歳以下(男) ①村上成士 ②乗田博志 ③池田正儀▽同(女) ①吉崎キン ②三浦久子 ③池田和枝
- ◎56歳以上(男) ①三上馨 ②古川勇一 ③敦賀又四郎▽同(女) ①田中初枝

入賞  
おめでとう!!  
(敬称略)



あなたもテニス(硬式)をしてみませんか!



初心者が大勢いる中、みんなにぎやかに楽しくやっています。あなたも是非参加してみてください。上達まちがいなしです!

- ▷対象 年齢性別不問、初心者大歓迎!
  - ▷場所 (外)市営テニス場 (内)市民体育館
  - ▷時間 毎週火、木曜日午後6時～9時
  - ▷費用 無料
- ※ラケットはできれば各自で用意ください。
- ▷コーチ 太田美亜(テニス歴8年)他
  - ▷問い合わせ 勤労青少年ホーム(☎34-3602)

これはいったい、  
どうしたことでしょう。



お子さんと  
仲よく遊ん  
だ自転車。  
このままだと  
みんなに迷惑。  
風雨に晒され、  
お子さんの自転車  
泣いている。

不法投棄はやめましょう。

きれいな環境をつくるのはあなたです。

◎ゴミは決められた日に、燃えるゴミ、燃えないゴミに分けて出して下さい。

## 市民講座受講生募集

- ▷対象者 一般市民及び北辰大学学級生
- ▷日時 7月8日(水) 午後1時～2時
- ▷場所 市中央公民館大ホール
- ▷講師 富田重照先生(富田胃腸科内科医院長)
- ▷テーマ 「楽しい老後を」
- ▷募集人員 350名
- ▷募集期間 7月6日まで
- ▷申し込み方法 電話で住所・氏名をお知らせください。
- ▷申し込み及び問い合わせ先  
市中央公民館(☎356056番)へどうぞ。

## 農業青年現地学習会参加者募集

津軽西北五広域市町村圏協議会

- ▷日時 平成4年7月23日(木) 午前8時30分
- ▷集合場所 鶴田町役場前
- ▷内容
  - ①先進農家訪問(施設きゅうり、やまのいも、りんご)
  - ②学習会「農業の開発状況と今後の方向」
  - ③情報交換会(懇親会)
- ▷協力 五所川原地区農業経営士会、青年農業士会
- ▷問い合わせ先 五所川原地区農業改良普及所  
(TEL 35-5719)

## 「虫おくり」が 市指定無形文化財に指定

当市で、毎年夏まつりの行事として行われている「虫おくり」は、津軽の奇祭として全国的に注目されておりますが、このたび、市文化財審議委員会議の答申を経て、市教育委員会委員会議において市指定無形文化財に指定されました。

- ▷指定した文化財の種類  
民俗(市無形文化財)
- ▷指定した文化財の名称 「虫おくり」
- ▷指定年月日(告示年月日)  
平成4年6月8日
- ▷文化財の保存団体の名称及び住所  
五所川原市虫おくり保存会  
会長 川村恒儀(五所川原商工会議所会頭)  
住所 五所川原市宇岩木町12番地

## 「正調ねぶたばやし」講習会 皆さんふるってご参加下さい

▷日程 7月20日(月)～7月24日(金)

午後7時～9時

▷場所 産経会館5階会議室

○笛と太鼓の基礎から始めますので、初心者の方もどうぞおいで下さい。

○笛については使いなれたものをご持参下さい。

○参加料は無料です。

▷問い合わせ 商工観光課(内線260)

## 「あすなる大太鼓」の 打ち手になってみませんか

「虫おくりと火まつり」に、「あすなる大太鼓」の、迫力は欠かせません。

あなたも打ち手になって、まつりを、どーんと楽しんでみませんか。

▷日時 7月27日(月)～7月31日(金)

午後5時30分～午後7時(市図書館前)

▷出演日 8月4日(火)と8月7日(金)の2日間

▷募集人員 20名。男女は問いません。健康で2日間出演できる方。

▷申し込み締め切り日及び申し込み先

平成4年7月15日(木) 商工観光課(内線260)

▷経費等 ①出演料は支給しません。

②ハッピーは貸与します。

③足袋・草履・ショートパンツ・軍手・サラシ・豆しぼりは支給します。

## 民謡教室「ニュー盛會」会員募集

—民謡で心も体もリフレッシュ!—

▷日時 毎週木曜日、午後7時～9時

▷場所 五所川原市中央公民館

▷受講料 無料

▷講師 西北五民俗芸能連合会長

長尾武一 ☎35-3371

◎初めての方でも大丈夫(大歓迎)。みんなで楽しく唄みましょう。

## 交通安全は家庭から

### 交通事故概況

(平成4年6月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	3,273 (-1116)	151 (+1)
死者	63 (+7)	4 (+3)
傷者	3,930 (-204)	172 (-16)

( )内は前年対比。

—ドアしめて ペルトしめて 気をしめて—

## 毛越寺あやめ祭りと平泉史跡めぐり

▶日時 7月12日(日)

▶コース

五所川原中三デパート前発6:30～鶴田～板柳～藤崎～厳美溪～達谷窟～毛越寺、宝物館～あやめ祭り～レストハウス(昼食)～讚衡蔵～中尊寺本堂～月見坂～藤崎～五所川原中三デパート前着19:00

▶集合時間・場所 五所川原中三デパート前 午前6:30

▶会費 8,200円(昼食・現地ガイド料・見学科込み)

▶申し込み先 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177-22-9020)

▶申し込み締め切り 7月10日(金)

▶申し込み受付時間 午前8時30分～午後4時まで(日曜日、祝日除く)

## 親子陶芸教室

夏休みに作陶と窯焚きを体験してみませんか

▷期日 製作 7月26日(日)10～3時

窯焚き 8月8、9日(土、日)時間は後程

▷場所 津軽金山焼

▷参加費 1人1,000円

▷申し込み期限 7月20日(月)

▷申し込み先 (有)津軽金山焼 ☎29-3350  
後援 五所川原市教育委員会

## 津軽金山焼初級講座受講生募集

津軽西北五地域市町村圏協議会

本格的に陶芸の道を志す方、大歓迎します

▷期間 8月～11月(毎週土曜日午後1時～4時)

▷場所 市内金山 津軽金山焼

▷申し込み期限 7月31日(金)

▷募集人員 10名

▷申し込み先 (有)津軽金山焼 ☎29-3350

## 国民年金に任意加入できます

20歳以上60歳未満で

①海外に居住する日本国民

②厚生年金制度の老齢給付の受給権者

③各種共済組合の退職給付の受給者

は希望すれば国民年金に加入することができます。

また、60歳以上65歳未満の人でも年金の受給資格期間を満たせない人や、過去に保険料の未納期間があり、満額の老齢基礎年金を受けるには、保険料納付期間が不足している人は任意加入して保険料を納めることができます。

▷問い合わせ 国保年金課(内線265、258)

7月 文月

# お知らせ

市役所 ☎35-2111

## みんなの健康教室

### 「死をみつめて」 今を如何に生きるか

今月のみんなの健康教室は、中村整形外科病院長の中村先生をチェアマンに「死をみつめて」のテーマで、次の講師の皆さんを迎え、パネルディスカッションおよびフリートーキング形式で行います。特に若い世代の皆さんの参加をお待ちしています。

▷テーマ 「死をみつめて」(今を如何に生きるか?)

- ▷講師 柿嶋 正哲先生(玄光寺住職)  
 小山内修導先生(願昌寺住職)  
 小山田顕裕先生(法永寺副住職)  
 清野 昌邦先生(長門寺住職)  
 斎藤 和彦先生(神明宮宮司)  
 葛西 恒悦先生(日本キリスト教団 五所川原教会牧師)  
 安斎 栄一先生(西北中央病院産婦人科長)  
 中村登喜雄先生(中村整形外科病院長)

▷日時 7月24日(金) 午後1時より  
(今回に限り1時間30分程度)

▷場所 市保健センター

▷主催 北五医師会・市保健協議会

### 人の命「愛の献血」にご協力を!

期 日	時 間	場 所
7月10日 (金)	午前10時から 午前11時30分まで	漆川 日立東部セミコンダクタ 津軽工場敷地内
	午後1時から 午後3時まで	

### 市税の納期は次のとおりです

固定資産税) 第2期  
都市計画税)

国民健康保険税…第1期

◁納期は 7月31日▷

☆公園管理センター事務所が移転しました。

新事務所 市内柳町57の7 (旧 水道事業所跡)

☎34-9555

## 福祉機器を貸与します

「住みよい福祉のまちづくり」事業の一環として、市では次の機器を障害者等に対して貸与します。

- ▷貸与対象者 在宅障害者  
 ▷貸出用機器 車椅子(肢体不自由)  
 通信用ファックス(聴覚)  
 ▷貸出期間 福祉施設等への入所、その他の理由により機器を必要としなくなった時まで。  
 ▷貸借料 無料  
 ▷借受け人の負担 福祉機器の設置料、諸経費、故障の修理代。  
 ▷申請場所 福祉事務所、福祉課(内線286)

## 母子家庭等のみなさん

### 「医療費給付受給資格証」

### の更新です。

市では、所得の少ない母子家庭等の医療費の負担を軽減することにより、母子家庭等の福祉の増進を図ることを目的とした制度を実施しています。

▷更新手続 (すでに受給されている方は、次のものをご持参の上おいで下さい)

イ. 受給資格証 ロ. 保険証 ハ. 印鑑

▷期間 平成4年7月6日～平成4年7月20日

▷新規申請手続 (新規の方は次のものをご持参下さい)

イ. 保険証 ロ. 印鑑

▷対象者

イ. 母子家庭の母が扶養する児童および父母のない児童(満18歳まで)

ロ. イの児童を養育する母(但し自己負担1,000円)

※新規申請は随時受付しております。

▷問い合わせ 福祉事務所、福祉課(内線243)

## あなたもアート(ART)の世界へ

### 『市民絵画教室』

▷講師 伊藤正規画伯をお招きしています。

▷と き 7月30日(木)～8月1日(土)の3日間  
ともに、午前10時～午前3時まで

▷ところ 市立図書館2階

▷講師 伊藤正規画伯(梅田出身、日展会員、光風会評議員、日本美術家連盟会員)

▷内 容 洋画、水彩画、素描

▷受講料 無料(ただし、用具等は各自持参のこと)

▷対象者 中・高校生・一般

▷申し込み 7月23日(木)まで

市教育委員会、社会教育課(内線250)

# 健康・教養・仲間づくり

## 第二十回北辰大学開講式

北辰大学は、高齢者の学習の場です。

六月十日、楽しく学ぼう、学びたい、と、受講を希望した人、二百五十人の、北辰大学開講式が行われました。(八十パーセントが女性です)

釜淵教育長は、「健康にして長寿、ですネ。どうか気持ちを若返らせ、楽しく学習を」と、あいさつ。

受講生代表の、石岡ふき江さん(市内野里、野岸)は、「今日よりは明日をめざ

し、仲間との出会いを大事にがんばります」と、力強い宣誓をしました。

その後、八木沢謙一先生の、第一回目の講座、「人生は明るく、楽しく、若々しく」と、元氣の出るいいお話に、受講生達は、感動し、身をのり出し、楽しくも、熱い、若さあふれる第一回目のスタートとなりました。

(講座は、月一回、一年に十回の予定です)



石岡ふき江さん

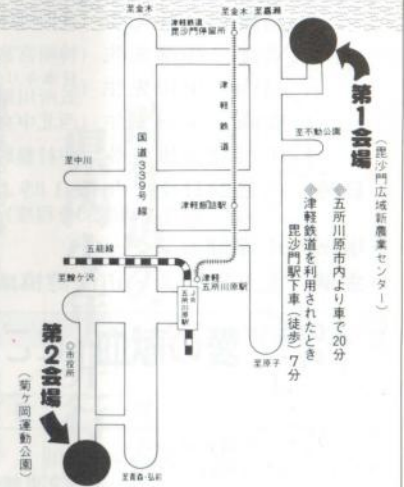
## 第3回 ごしょがわら牧場・花菖蒲せせらぎまつり

水をいっぱい含んで咲く、藍、紫、白、うす紅の三万本の花菖蒲。

その向こうに続く丘の牧場には、もう〜君達のがのんびりと〜。



イベント案内	第1会場(五所川原市広域新農業センター、五所川原市宮鹿沙門牧場)		第2会場(菊ヶ丘運動公園)	
	7月4日(土)	7月5日(日)	7月5日(日)	
開会式	10:00		●カメラ今昔展 石川清氏所蔵のコレクション 7月1日~19日 歴史民族資料館	
鼓笛隊コンサート (毘沙門小学校)	11:00		●五所川原文学散歩 五所川原ゆかりの文学者の作品展。五所川原在住、出身者の歌集、詩集展 7月4日~12日 図書館本のリサイクルもあります。	
郷土芸能 獅子舞と登山囃し(漆川)	13:00		夜間照明 7月3日~6日	
子供声よし大会		10:00~11:30		
牛の体重当てクイズ		13:00 〆切 15:00 発表		
民謡公演(滝栄会)		13:00~15:00		
親子宝探し大会		14:00		
金魚すくいどり			10:00(1回目) 13:00(2回目)	
野立て			10:00~15:00	
牛鍋サービス (先着500名様)	11:30~	11:30~		



問い合わせ  
広域新農業センター ☎37-3841

心配ごと相談  
に応じます

(無料・秘密厳守)  
総合サービス課  
市民相談室

市民の諸相談

毎日の相談業務の他

左記のとおり

(1) 県の移動交通事故相談所  
毎月第二・第四火曜日  
午前十時~午後三時

(2) 人権擁護委員相談所  
毎週金曜日  
午前十時~午後三時

(3) 行政相談委員相談所  
毎週木曜日  
午前十時~午後三時

(4) 少年相談センター  
毎日 ☎三四二九四一

(5) 消費生活苦情相談、県委  
嘱二名  
中三デパート毎月第一・  
第三水曜日  
午後一時~午後四時

午後一時~午後四時